

人権センターだより

電話 82-0076
 ファクス 82-0110
 s0150@town.nichinan.lg.jp
 Vol. 179



同和教育推進協議会の取組

今年度、日南町同和教育推進協議会が取り組んだ事業についてご報告します。

○同和問題職場研修会

■開催日 9月26日・10月3日

町内の事業所を対象に研修会を開催しました。今回は、「職場におけるハラスメント防止」をテーマに、社会保険労務士の尾崎宏之さんにご講演いただきました。各事業所から多くの方にご参加いただき、全体で200人を超える参加がありました。職場で起こりうるハラスメントについて考える良い機会となったのではないのでしょうか。

【参加者の感想】

・見方や聞き方によってハラスメ

ントになってしまいうこともある。自分の言動には気をつけなければならぬと思った。自分にとっては何でもないと思っっていることでも、相手にとっては嫌なことだったり、相手を傷つけてしまったりすることもある。で気をつけなければならぬ。自分だけでなく、他の人を守るためにも理解していくことが大切だと分かった。

・ハラスメントは極端な問題と思いがちだが、自分もしてしまう立場になりうると思った。とても身近な問題として気をつけていきたい。

・人前で叱責することがパワハラになると知らなかった。よく見かけると思う。

・人間関係が円滑なのが一番だと思うが、それが一番むずかしいことだと思う。言葉の選び方ひとつで人の心を左右してしまうので、思いやりが大切だなと思った。



○日南町同和教育研究会

■開催日 11月25日

4年ぶりに同和教育研究会を開催しました。今回は、部落差別をテーマとした映画「破戒」（原作・島崎藤村）を上映しました。上映の前には、映画の時代背景や小説との違い、全国水平社の経緯などについて、上三栄女性部に紹介していただき、部落差別の歴史に対する理解をより深めることができました。

【参加者の意見・感想】

・久しぶりに部落差別の実態について深く学ぶことができた。

・映画は時代背景があると思うが、様々な人権問題が含まれていると思った。時代は変わっても、正しいと思うことを自分なりに行動に移していくことが大事だと思った。

・子どもにも映画を見せたい。
 ・小学生や中学生にも観てもらいたいと思った。
 ・映画の内容が分かりやすかったが、物足りないところがあった。

第9回ふれあい人権講座

「異文化交流 キムチ作り」

■開催日 12月3日

■講師 櫃田京子さん

多様性を認め合うことを目的に、異文化交流を行いました。今回は、韓国の代表的な料理であるキムチの本格的な作り方を学びました。

講師からいただいた「キムチうどん」と一緒に試食をし、和気あいあいとした、楽しい講座となりました。



お知らせ

○2月の人権・行政相談所

■日時 2月9日（金）

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

人権や行政の仕事に関する相談を、人権擁護委員・行政相談委員が無料でお受けします。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

